

Grotting教育長よりメッセージ

ビーバートン学区の皆様へ

この機会に、教師、サポートスタッフ、校長などの管理職を含む学区スタッフが夏の間に
行った仕事に対し感謝の念を示したいと思います。特に、通常は夏期休暇期間のところ、学校
再開計画の策定に意見と時間を割いてくれた教師とサポートスタッフに感謝します。彼らの献
身と意見は非常に貴重なものでした。

最近の、継続的に行われている取り組みについて一部を皆様にお知らせします。

小学校レベル

- 遠隔授業と学習に関する調査を行い、**671名の教師**が参加しました。
- 5月と6月に、学校再開について話し合うため、教師と他のスペシャリスト
を含む任意のオンラインでの話し合いの場を学区が提供しました。**2020-2021年度**の
学校再開に向けての方法について、参加者から意見の提供がありました。**300名以上の
教師**が参加しました。
- 7月にハイブリッドモデルの原案が出た後、教師へ任意のオンラインでの学年別
の話し合いの場を学区が提供し、話し合いと意見提供が行われました。**500名以上の
教師**が参加しました。
- **K-5年**クラスの教師が集まり、オンラインでの**CDL(包括的遠隔学習)**での指導の
原案を作成しました。**17名の教師**が参加し、**TOSA (Teachers On Special Assignment
= 教師に助言と指導を与える役割の専門的教育職員)**も計画に貢献しました。
- 情報提供や研修への要望が教師よりあったため、夏の間に**TOSA**チームによる
“**PD on the Patio**”シリーズという研修を提供しています。現在、**28**のコースが提供され
ており、約**2500名の教師** (小学校と中高校を含む)が参加登録しています。
- 8月に、全ての小学校教員を対象に、現在及び学年を通して必要となる研修やト
レーニングのニーズについて意見を聞きました。
- **CDL**指導プランが完成すると、内容は教師に共有され、その後各教師がそれぞれ
の日々のスケジュールを作り上げることができます。

中学校レベル

- 遠隔授業と学習に関する調査を行い、**306名の教員**が参加しました。
- 各中学校の校長は、毎週または隔週で任意のスタッフミーティングを開き、意見
を募り、また質問に答えました。出席できなかった教師のために、一部の校長は共有の
Googleドキュメントを作成し、意見を募りました。
- 教師は任意の学年・部門レベルでのミーティングに参加し、スケジュールの原案
を作成しています。また、これらのミーティングは、オレゴン州教育省からのガイダン
スを教師に説明するためにも使われています。
- バンド、アート、ドラマ、**AVID, ESL/ELL**、特別支援教育など、影響の大きい領
域について、校長は教師らと的を絞って相談しました。
- 一部の校長は、教師の質問に答えたり更なる意見を収集するために、相談などに
応じる時間を設けて対処しています。

高校レベル

- 遠隔授業と学習に関する調査を行い、**411名の教員**が参加しました。
- 各高校の校長は、毎週または隔週で任意のスタッフミーティングを開き、意見を募り、また質問に答えました。出席できなかった教師のために、一部の校長は共有のGoogleドキュメントを作成し、意見を募りました。
- 全ての高校スタッフを対象に、希望するクラススケジュール (**Straight 8 vs. 4x4**) について調査を実施し、結果を学校区へ伝達しました。
- 一部の校長は、教師やその他のリーダー（各科目や部門の代表者など）と、任意で少人数のバーチャルミーティングを行いました。また、スタッフの配置や**CDL**の発表、**4x4**モデルについて各教師へ説明する個別のミーティングを行った校長もいました。
- 学校再開計画のため、バーチャルにてリーダーシップ・リトリートを開催した校長もいました。
- 一部の教師とカウンセラーは、マスタースケジュール、**SEL**（社会情動的）サポート、**CDL**の最善方法などの計画をするため、補助金を受けた上で働いています。また、公平性の観点から**CDL**を評価する別の教師グループも活動しています。

FLEXオンラインスクール

- 1名の管理職と10名の管理職以外のスタッフからなるカリキュラム調査・審査チームは、カリキュラムプラットフォームを評価し、最終的に**Florida Virtual**と**Apex Learning**を選択しました。
- 5名の管理職と17名の管理職以外のスタッフからなる**Equity and Inclusion**リーダーシップチームは、**FLEX**オンラインスクールの運営と（教員・スタッフの）採用に公平性と多様性の受け入れ実践を組み込むことに取り組んでいます。
- **FLEX**スタッフ面接チームは、2名の管理職と3名の管理職以外のスタッフで構成され、**FLEX**オンラインスクールのため多様性のある優秀なスタッフの採用に力を入れています。

Multilingual 部門

- デュアルランゲージ（英語・スペイン語）プログラムの教師が、来年度の必須目標について話し合っています。
- 小学校の**ELD**教師と**TOSA** (**Teachers On Special Assignment** = 教師に助言と指導を与える役割の専門的教育職員)のチームが、プログラム構成について話し合っています。中・高校の**ELD**教師も同様の作業を行なっています。

Behavioral Health and Wellness 部門

- **Behavioral Health and Wellness TOSA**は、カウンセラーやソーシャルワーカー、スチューデントサクセスコーチのそれぞれの役割、責任、スケジュールなどの計画案を作成しています。
- **Behavioral Health and Wellness TOSA**とスクールナースは、学校再開計画策定に積極的に参加しています。

Special Education部門

- Special Education TOSAは、（特別支援教育の生徒向けに）特別にデザインされた指導や関連サービス、（特別支援教育）評価、また特別支援教育ミーティングの実施に関するガイダンス作成に取り組んでいます。
- 8月10日の週と8月17日の週にかけて、特別支援教育スタッフ（教員とライセンス職員）の代表者と各学校の管理職が面談し、CDL期間中のサービス提供方法について意見交換を行います。

学年のスタートを成功させるために、多くの素晴らしい仕事が行われています。改めて、時間とエネルギー、才能を提供して下さった全ての方々に感謝申し上げます。

最後に、学校区のご家族の皆様にご挨拶申し上げます。アンケート、メール、ソーシャルメディアへの投稿、Q&Aセッションを通じての全てのご意見に感謝しています。私たちの学校区の40,000人以上の生徒のニーズを最もよく満たす計画を作成する上で、皆様のご意見は非常に重要です。

9月14日に、バーチャルではありますが皆様にお会いするのを楽しみにしています。

ビーバートン学校区教育長
Don Grotting

スクールサプライリスト

毎年、学校は各ご家庭が購入すべき学用品や文房具のリストを発表します。新年度は、家庭での学習を考慮した学校区全体に対してのリストとなります。これらの学用品を“Student Success Kits”と呼びます。

Student Success Kits (全員)

イヤホン、できればマイク付き
鉛筆とペン

ノート(Spiral notebooksまたは composition books)

カラーマーカー(Colored Markers)

スティックのり(Glue stick)

小学生向け追加アイテム

小型ホワイトボードとホワイトボード用マーカー
(Small dry-erase board with dry-erase marker)

中高生向け追加アイテム

黒の油性ペン(Black Sharpie)

蛍光ペン(Highlighter)

無料のスクールサプライ

Beaverton Education Foundation (BEF) とその他のコミュニティパートナーとの協力のもと、私たちは**16,000 個のSuccess Kits**を購入するための資金を集めようとしています。成功すれば、これらのキットは9月の第1週に無料ランチプログラムの対象となっている学校区の全ての生徒に配布されます。配布は生徒の学校にて行われます。FLEX オンラインの生徒への配布方法の詳細は現在検討中です。無料ランチプログラムに該当する方は、学用品の購入をせずにお待ち下さい。

BSDコミュニティリソースファンドへ頂いた寄付の一部を、既にこのプロジェクトへ充てています。目標額に達することができるよう、[BEF Back-to-School Equip Campaign](#)への寄付の検討をお願いします。

さらに、**district-wide School Supply Drive**を8月20日にBeaverton High Schoolにて実施します。上記の学用品を寄付できるイベントです。体育館の入り口 (2ndとStott Avenueの角) にて、時間帯は **9 a.m. - 1 p.m.** と **4 p.m. - 7 p.m.** です。